



支部だより

第 87 号

編集・発行

〒464-0039

名古屋市千種区日和町2-18

名古屋地方気象台内

日本気象学会中部支部

電話 052-751-5124

2019.05.20

目次

・ 2019 年度（平成 31 年度・令和元年度）の始まりにあたって……………	1
・ 中部支部第 23 期役員の補充……………	2
・ 2019 年度（平成 31 年度・令和元年度）中部支部総会のお知らせ……………	2
・ 公開気象講座および支部研究会の開催案内……………	9

■2019 年度（平成 31 年度・令和元年度）の始まりにあたって

日本気象学会中部支部長 松村 崇行

中部支部会員の皆様には、日頃より気象学の発展と普及にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。

昨年は平成 30 年 7 月豪雨や相次ぐ台風の接近上陸により全国各地で甚大な風水害に見舞われました。一方、東日本や西日本を中心に記録的な猛暑となり、名古屋でも 40.3 度（8 月 3 日）という過去最高気温が記録されました。直近では、少雪・少雨のため渇水への備えが呼びかけられている地域もあるようです。このような極端な現象の発生が相次ぐ状況は地球温暖化に伴って予見されていたものと符合するところが少なくないと思われます。

私たちを取り巻く気象や気候の変化をこれからもきちんと監視・診断し、また将来起こり得る顕著現象をしっかり予測して、国民生活や社会活動において必要な対策を講じていただくことが大切だと思います。そのためにも、気象学の発展を通じた学術的知見の社会への発信・還元が重要であり、気象学会に寄せられる社会の期待は益々大きくなっていると感じます。こうしたことから今年も支部企画を積極的に進めていきたいと考えています。伊勢湾台風 60 周年となる今年は気象講座のテーマを「台風」とし、時期を例年より前倒しして 6 月 16 日（日）に開催することとしました。皆さまお誘いあわせの上、多数ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。また、日本気象予報士会東海支部と共催で気象サイエンスカフェを複数回計画していますので、興味のある方は足を運んでいただければ幸いです。

中部支部では皆様の学会活動が円滑に行われるよう、これからも事業の効果的・効率的な運営に努めてまいります。皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

■中部支部第 23 期役員の補充

2019 年 4 月 1 日付の人事異動により、東海地区から辻川才太理事が退職に伴い理事を退任しました。このため日本気象学会中部支部選挙細則第 4 条の規定に従い、東海地区の後任理事として川嶋徹会員に第 23 期理事を委嘱しました。また、五十里勇人幹事、木下信好幹事が異動に伴い退任したため、向井利明会員、渡辺記秀会員を幹事として 5 月 7 日の常任理事会で推薦、承認されました。任期はいずれも 2020 年 6 月 30 日までです。

理事・幹事の補充により、現在の理事会構成メンバーは以下となります。

東海地区理事（常任・支部長）	松村 崇行	（名古屋地方気象台）
東海地区理事（常任）	坪木 和久	（名古屋大学）
東海地区理事（常任）	立花 義裕	（三重大学）
東海地区理事（常任）	田口 正和	（愛知教育大学）
東海地区理事（常任）	川嶋 徹	（岐阜地方気象台）
東海地区理事（常任）	楨野 泰夫	（日本気象予報士会東海支部）
北陸地区理事	安永 数明	（富山大学）
長野・静岡地区理事	轡田 邦夫	（東海大学）
会計監査	畑佐 真司	（日本気象協会中部支社）
幹事	向井 利明	（名古屋地方気象台）
幹事	渡辺 記秀	（名古屋地方気象台）
幹事	民田 晴也	（名古屋大学）

■2019 年度（平成 31 年度・令和元年度）中部支部総会のお知らせ

1. 日時：2019 年 6 月 26 日（水）15 時
2. 場所：名古屋地方気象台会議室
3. 総会次第
 - 1) 開会の辞
 - 2) 支部長挨拶
 - 3) 議長選出
 - 4) 委任状及び出席者報告
 - 5) 議案
 - (1) 2018 年度（平成 30 年度）中部支部事業報告
 - (2) 2018 年度（平成 30 年度）中部支部会計報告
 - (3) 2018 年度（平成 30 年度）中部支部会計監査報告
 - (4) 2019 年度（平成 31 年度・令和元年度）中部支部事業計画案
 - (5) 2019 年度（平成 31 年度・令和元年度）中部支部予算案
4. 議長解任
5. 閉会の辞

※ご欠席の場合、同封の総会参加票にご記入・署名の上、ご返送をお願い致します。

議案の番号は総会参加票に示された番号です。議案の詳細を以下に示します。

■議案

議案 (1) 2018 年度（平成 30 年度）中部支部事業報告

- 5 月 7 日 支部常任理事会を開催しました。第 22 期役員補充、2017 年度事業報告・会計監査報告、および 2018 年度事業計画・予算案を決定しました。
- 5 月 18 日 支部だより第 85 号の発行。支部長挨拶、第 22 期役員補充、第 23 期役員選挙の告示、支部総会の案内と議案、公開気象講座および支部研究会の開催案内を掲載しました。
- 6 月 25 日 第 23 期中部支部役員選挙を行いました。
- 7 月 4 日 支部理事会および支部総会を開催しました。2017 年度の事業報告、会計監査報告および 2018 年度の事業計画案、予算案について承認されました。支部総会では賛成多数で議案が可決されました。
- 8 月 24 日 第 22 回公開気象講座「集中豪雨 知る・診る・備える」を名古屋市科学館サイエンスホールにて開催しました。講師に、加藤輝之氏（気象庁）、高橋暢宏氏（名古屋大学）、牛山素行氏（静岡大学）を招き、集中豪雨の発生メカニズム、最新の観測技術、災害情報についてご解説いただきました（参加者 145 名）。
- 10 月 13 日 気象サイエンスカフェ in 長野を勤労者女性会館しなのさ（長野市）で開催。笠原久司氏を講師に招き、「Kasayan と一緒に天気図解析をしてみましよう！」と題して、ご講演いただきました。（参加者 11 名）
- 11 月 11 日 第 15 回気象サイエンスカフェ in 名古屋をナディアパーク 7th cafe で開催。吉野純氏（岐阜大学）を講師に招き、「複雑な動きをする台風のしくみ」と題して、ご講演いただきました（参加者 45 名；定員 40 名）。
- 11 月 12 日 支部だより第 86 号の発行。第 23 期役員選挙結果、支部総会、および公開講座の報告、支部研究会の開催案内および講演プログラムを掲載しました。
- 11 月 15 日 臨時理事会を開催、中部支部研究会の支部長賞の細則を制定しました。
- 11 月 29 日 2018 年度支部研究会（共催：三重大学大学院生物資源学研究科）を三重大学環境情報科学館において開催しました（発表件数 26、参加者 63 名）。
～30 日 2018 年度より支部長賞を創設、第 1 回支部長賞は中西友恵さん（三重大学）「アフリカ サヘルの対流変動が駆動する北半球大気循環パターン」で受賞しました。また、万田敦昌氏（三重大学）から「梅雨期の黒潮が大気に及ぼす影響」と題して基調講演をいただきました。
- 2 月 17 日 第 16 回気象サイエンスカフェ in 名古屋をナディアパーク 7th cafe で開催。増永浩彦氏（名古屋大学）を講師に招き、「地球温暖化と集中豪雨」と題して、ご講演いただきました（参加者 43 名；定員 40 名）。
- 3 月 11 日 臨時理事会を開催、2019 年度の公開気象講座「台風」を 6 月 16 日にイーブルなごや で開催することが承認されました。

議案(2) 2018年度(平成30年度) 中部支部予算と実行額(2019年3月末日現在)
(2018年4月1日～2019年3月31日) 単位:円

	予算額	実行額	残額	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	675,200	675,200	0	注1
公開講座補助金	100,000	100,000	0	
事業収入				
公開講座参加費	35,000	0	35,000	
過去テキスト販売	0	1,500	-1,500	
雑収入				
預金利子	10	3	7	
その他	0			
事業活動収入計(1)	810,210	776,703	33,507	
II 支出の部				
事業活動支出 (事業費支出)				
支部だより	170,000	125,324	44,676	No85、No86
支部だより印刷費	80,000	56,000	24,000	
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	90,000	69,324	20,676	
ホームページ運営費	0	0	0	
サーバー借料	0	0	0	
公開講座開催費(シンポジウム)	460,000	245,596	214,404	
会場費	30,000	0	30,000	
運営費(印刷費含む)	350,000	182,296	167,704	ポスター印刷
講師謝金・旅費	80,000	63,300	16,700	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	230,000	185,360	44,640	
会場費	30,000	0	30,000	
運営費	50,000	20,000	30,000	労務費
要旨集印刷費	0	0	0	
参加旅費	150,000	165,360	-15,360	
その他事業費	0	0	0	
(管理費支出)			0	
総会・理事会費	103,000	64,484	38,516	
総会資料印刷費	50,000	23,740	26,260	ハガキ印刷費
理事会開催費	3,000	1,364	1,636	委任状葉書
理事会交通費	50,000	39,380	10,620	理事会参加旅費
役員選挙費	77,000	60,026	16,974	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	75,000	58,026	16,974	
選挙管理委員会費	2,000	2,000	0	
事務費	10,000	53,050	-43,050	
通信運搬費	5,000	3,750	1,250	振込手数料, 郵便
消耗品費	5,000	49,300	-44,300	封筒購入
労務費	0	0	0	
その他支出 設備費	0	0	0	
事業活動支出計(2)	1,050,000	733,840	316,160	
III 予備費				
予備費支出計(3)	3,707	0	3,707	
本部交付金留置き	0	0	0	
本部交付金追加(4)	175,557	0	175,557	
当期収支差額(A)=(1)+(4)-(2)-(3)	-67,940	42,863		
前期繰越収支差額(B)	67,940	67,940		
次期繰越収支差額(A)+(B)	0	110,803		

注1:1,200円×271名+350,000円で計上(個人会員数271名:平成30年4月現在)

2018年度（平成30年度）支部強化基金予算と実行額（2019年3月末日現在）

（2018年4月1日～2019年3月31日）

単位：円

	予算額	実行額	残額	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	69,000	69,000	0	
地区研究会等への支援	0	0	0	
サイエンスカフェ	69,000	69,000	0	
事業活動収入計(1)	69,000	69,000	0	
II 支出の部				
事業費支出				
地区研究会等への支援	0	0	0	
交通費	0	0	0	
事業活動収入計 (1)	0	0	0	
サイエンスカフェ	69,000	31,286	37,714	
1) 東海地区内(2回)	36,000	23,070	12,930	第15回（11/17名名古屋市） 第16回（2/17名名古屋市）
チラシ・資料印刷	6,000	4,570	1,430	
講師謝金	20,000	16,000	4,000	
講師交通費	10,000	2,500	7,500	
2) 中部支部内（1回）	33,000	8,216	24,784	
チラシ・資料印刷	3,000	0	3,000	長野開催（10/13）
講師謝金	10,000	8,000	2,000	
講師交通費	20,000	0	20,000	
振込み手数料	0	216	-216	
事業活動支出計(2)	69,000	31,286	37,714	
III 予備費支出				
予備費支出計 (3)				
当期収支差額 (A) = (1) - (2) - (3)	0	37,714		本部へ返金

議案 (3) 2018 年度 (平成 30 年度) 中部支部会計監査報告

2018 年度中部支部会計報告について、畑佐会計監査より適正に処理されている旨の報告がありました。

会計監査を行った結果、適法に処理されていたことを認めます。

平成 30 年 11 月 25 日
会計監査員 畑佐真司

支部交付金残高	110,803
支部強化基金残高	37,714
合計	148,517
合計	148,517
支部強化基金返金	(37,714)
銀行残高	110,803

議案 (4) 2019 度 (平成 31 年度・令和元年度) 中部支部事業計画案

- 5 月 7 日 第 1 回支部常任理事会の開催。第 23 期役員補充、2018 年度事業報告・会計報告、2019 年度事業計画・予算案を決定。
- 5 月 20 日 支部だより第 87 号の発行。支部長挨拶、第 23 期役員補充、支部総会の案内と議案、公開気象講座および支部研究会の開催案内を掲載。
- 6 月 16 日 第 23 回公開気象講座「台風」の開催 (会場: イーブルなごや)。
- 6 月 26 日 第 1 回支部理事会および支部総会の開催。
- 11 月上旬 支部だより第 88 号の発行。支部総会および公開気象講座の報告、支部研究会の開催案内と講演プログラムを掲載予定。
- 11 月 28 日 支部研究会を富山大学において開催予定。
- ～ 29 日

この他、気象サイエンスカフェを開催します。名古屋周辺で 2 回 (10 月と 2 月)、名古屋周辺以外の中部支部内で 1 回の開催を計画しています。

議案（５）2019年度（平成31年度・令和元年度）中部支部予算案

（2019年4月1日～2020年3月31日）

単位：円

	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	669,200	675,200	-6,000	注1
公開講座補助金	100,000	100,000	0	
事業収入				
公開講座参加費	0	35,000	-35,000	
過去テキスト販売	0	0	0	
雑収入				
預金利子	10	10	0	
その他	0	0	0	
事業活動収入計（1）	769,210	810,210	-41,000	
II 支出の部				
事業活動支出 （事業費支出）				
支部だより	170,000	170,000	0	No87、No88
支部だより印刷費	80,000	80,000	0	
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	90,000	90,000	0	
ホームページ運営費	0	0	0	
サーバー借料	0	0	0	
公開講座開催費（シンポジウム）	360,000	460,000	-100,000	
公開講座会場費	30,000	30,000	0	
公開講座運営費（印刷費含む）	250,000	350,000	-100,000	
公開講座講師謝金・旅費	80,000	80,000	0	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	230,000	230,000	0	
支部研究会会場費	30,000	30,000	0	
支部研究会運営費	50,000	50,000	0	
支部研究会講演予稿集印刷費	0	0	0	電子媒体Web掲載 注2
支部研究会参加旅費	150,000	150,000	0	
その他事業費	0	0	0	
（管理費支出）				
総会・理事会費	103,000	103,000	0	
総会資料印刷費（往復はがき）	50,000	50,000	0	
理事会開催費	3,000	3,000	0	
理事会交通費	50,000	50,000	0	
役員選挙費	0	77,000	-77,000	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	0	75,000	-75,000	
選挙管理委員会費	0	2,000	-2,000	
事務費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
消耗品費	5,000	5,000	0	
労務費	0	0	0	
その他支出 設備費	0	0	0	
事業活動支出計（2）	873,000	1,050,000	-177,000	
III 予備費				
予備費支出計（3）	7,013	3,707	3,306	
本部交付金留置き	0	0	0	
本部交付金追加（4）	0	175,557	-175,557	
当期収支差額（A）＝（1）＋（4）－（2）－（3）	-110,803	-67,940		
前期繰越収支差額（B）	110,803	67,940		
次期繰越収支差額（A）＋（B）	0	0		

注1: 1,200円×266名+350,000円で計上（個人会員数266名：平成31年4月現在）

注2: 支部研究会参加旅費の補助を支部強化基金に申請、強化基金に300,000円追加交付される
（強化基金の未使用額は本部返納）

2019年度（平成31年度・令和元年度）支部強化基金 収支予算書(案)

(2019年4月1日～2020年3月31日)

単位:円

	予算額	前年度予算額	増減
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	369,000	69,000	300,000
地区研究会等への支援	300,000	0	0
サイエンスカフェ	69,000	69,000	0
事業活動収入計(1)	369,000	69,000	300,000
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
地区研究会等への支援	300,000	0	300,000
交通費	200,000	0	200,000
宿泊費	100,000	0	100,000
サイエンスカフェ（3回開催）	69,000	69,000	0
1) 東海地区内(2回)	36,000	36,000	0
チラシ・資料印刷	6,000	6,000	0
講師謝金	20,000	20,000	0
講師交通費	10,000	10,000	0
2) 中部地区内（1回）	33,000	33,000	0
チラシ・資料印刷	3,000	3,000	0
講師謝金	10,000	10,000	0
講師交通費	20,000	20,000	0
振込み手数料	0	0	0
事業活動支出計(2)	369,000	69,000	300,000
III 予備費支出			
予備費支出計（3）本部へ返金	0	0	0
当期収支差額 (A) = (1)-(2)-(3)	0	0	0

■第23回公開気象講座『台風』のお知らせ

公開気象講座は、気象学に関する専門的かつ最新の知識を一般の方々に分かりやすく解説することを目的に開催しています。今年度はテーマを「台風」とし、6月16日（日）にイーブルなごや（名古屋市男女平等参画推進センター・女性会館）で開催します。講師に、気象庁予報部アジア太平洋気象防災センター 永戸久喜 所長、名古屋大学宇宙地球環境研究所 坪木和久 教授、名古屋大学大学院環境学研究科 富田孝史 教授を招き、台風予報の最新技術、航空機による台風の直接観測、高潮から人命・地域を守る術に関してご解説いただきます。詳細は中部支部 Web をご覧ください。

■支部研究会のお知らせ

支部研究会では、日本気象学会全国大会に比べ長い発表時間（約20分間）を確保することで、会員の皆様の活発な議論、情報交換や交流の場の提供を目的としています。昨年度の支部研究会から日本気象学会中部支部長賞を創設しました。第1回支部長賞は、三重大大学の中西友恵さんに贈呈されました。

受賞理由

『中西友恵さんは、アフリカサヘル地域の対流活動が中緯度の大気循環に遠隔的に影響を及ぼす可能性について解析した研究を発表した。研究発表では、研究の背景および学術的課題とその重要性、並びに先行研究に対する優位性が明確に示されていた。また研究結果は良く洗練されており、その解釈はきわめて論理的かつ明解である。学部四年として優秀な研究成果が得られており、完成度、将来性とも非常に高い。以上の理由から、中西友恵さんを平成30年度日本気象学会中部支部長賞に選定した。』



松村支部長 中西さん 立花教授（三重大）

今年度は、11月28日（木）～29日（金）に富山大学で開催を予定しています。講演申込は9月上旬から受付、10月上旬の締切を予定しています。詳細が決まり次第、中部支部 Web および電子メールにて皆様にお知らせします。

